



入賞

新築部門

佐世保市 A邸

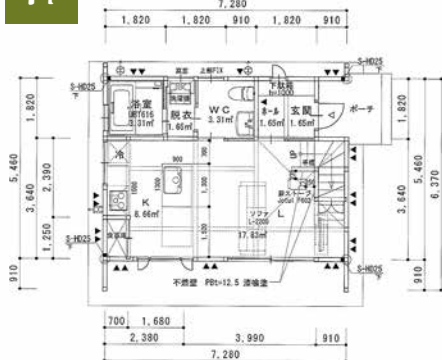
Data

設計者	有限会社 トモハウス
施工者	二級建築設計事務所
建設地	有限会社 トモハウス
敷地面積	佐世保市
1階床面積	452.14㎡
2階床面積	38.09㎡
延床面積	35.25㎡
	73.34㎡

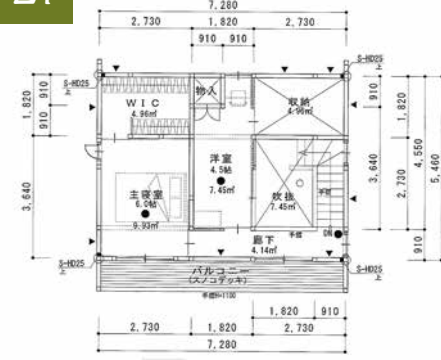
シンプルモダンな山荘風住宅



1F



2F



リフォーム部門

総合リフォーム部門

最優秀賞

総合リフォーム部門

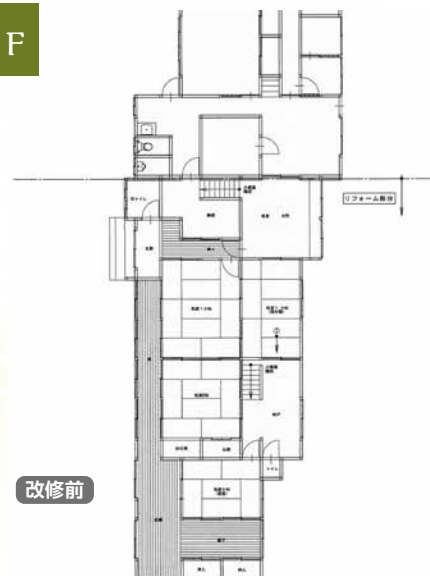
東彼杵町 H邸

Data

設 計 者	ie工房 弘祐
施 工 者	深村建設
建 設 地	東彼杵町
敷地面積	805.54㎡
1階床面積	156.50㎡
延床面積	321.17㎡

改修後
改修前

1F



改修前



改修後

■ 住宅の特徴

当初、新築での計画だったが、後を引き継ぐ若夫婦の希望で、築約300年の家を活かした古民家再生住宅として完成した。

内部の仕上げ材の半分以上が杉板の無垢板を使用し、明るく、暖かい室内になっている。手押し車でお爺さんが自由に動けるように室内の床面をフラットしている。台所は、家全体の空間が見渡せる事に加え、素晴らしい眺望の場所となっている。



床、天井の半分以上の仕上げは杉材であり、また、3cmの厚みがある床板は暖かい雰囲気となっている。「今年の夏はエアコンを使用しませんでした」といわれるほど通風を考えた快適な空間になっている。

内部の建具は古い建具を購入し、特に玄関戸は重厚のある蔵戸が使われている。

縁で使われていた欄間を玄関の照明器具の傘に再利用するなど玄関ホールの吹き抜け部分にマッチしている。



■ リフォーム後の感想

先祖代々受継がれて来た家を残したい思いで再生を依頼しました。

どっしりとした松の梁を組んだ吹き抜け部分のLDKは、明るく居心地の良い大空間に生まれ変わりました。特に、台所

は住まいの中心になり、家全体の空間が見渡せる事に加え、素晴らしい眺望となりました。杉材の匂いや肌ざわりと木目の美しさに心がなごみます。広々としたLDKで、季節の移り変わりを感じながら、大満足の生活を送らせて頂いています。

三〇〇年の古民家を
若夫婦と棟梁達が見事なコラボリフォーム



南島原市 K邸

Data

設 計 者	和建築設計総合事務所
施 工 者	柿田建築
建 設 地	南島原市
敷地面積	528.00㎡
1階床面積	165.00㎡
延床面積	165.00㎡



改修後



改修前



1F 改修後



住宅の特徴

築110年の住宅は床下、外壁からのすきま風が多く、浴室は五右衛門風呂で、冬は寒い住宅であったが、柱・差敷居・差鴨居・桁等の主要構造部が日本栂であったので、残す計画で全面改修に至っている。通し柱をそのまま残し、小屋組みを補強し平屋建てのむくり屋根にしている。

外壁は杉板縦張り、垂木及び野地板共に自然塗料仕上げとしている。破風板は、一番長いもので杉板7.6Mの一枚板を使用している。和室の続き間であった座敷を畳間に残し、板の間及び玄関・ホールとしている。



リフォーム後の感想

娘の小学校就学をきっかけに親との同居を考え依頼しました。

柱には子供時代の成長記録がそのままの状態に残っており、懐かしい思い出と、これから娘たちとの思い出を残していける、温かい木の家に仕上げて頂きました。

冬はすきま風でストーブの部屋から一歩でると、ブルッと

震えていたのが、今は2枚ガラスのため温かく、窓を開けると風が通り抜け、すべての部位で木材が多く使用されているため、子供達がはだして走り回っています。私たちも木の温かみを全身で感じ、家族の笑顔が増えた様に思います。

先祖の残してくれた家を継承する事ができ、新築にはない独特の歴史を感じさせ、現代的で暮らしやすくなりました。

地域工務店と家主の協働で
モダンと伝統を入れた一〇〇年古民家再生



時津町 H邸

Data

設 計 者	有限会社 アクトホーム
	一級建築士事務所
施 工 者	有限会社 アクトホーム
建 設 地	時津町
敷 地 面 積	483.75㎡
1階床面積	141.23㎡
2階床面積	39.00㎡
延 床 面 積	180.23㎡

住宅の特徴

築55年の古民家は玉石基礎に柱・地引梁などで組まれた構造で、柱・梁（丸太梁）など大きな材が使われていた。古材の丸太梁をあらわし、水屋簀笥や既存建具を食器棚や飾り窓に再利用することで昔の思い出もたくさん残し、日当たり・通風を妨げていた納屋・離れは解体し倉庫は必要な広さに減築改装して敷地にもゆとり空間を確保している。

玄関ホールは中2階の納戸と吹き抜けを繋げ、古材の丸太

梁をダイナミックにあらわし、また欄間障子を壁にはめ込んで、昔の思い出の中に木のぬくもりと開放感、そして個性を演出している。LDKは2階の床面まで天井高を確保して化粧仕上げされた古材の数々をアクセントデザインにして窓越しに見える庭園と一体化した心やすらぐ空間となっている。

古井戸は新たにやぐらを建て整備し、納屋に保管していた石臼を利用してつくばいを設けている。



改修後



改修前



リフォーム後の感想

昔の間取りが直には思い出せないくらい、変わりましたが随所に思い出をたくさん残して頂き、また壁や天井に隠れていた柱や丸太梁はどっしりとして美しく安心感があります。両家の父との同居だったので将来の介護動線にも配慮して頂いた設計は「お掃除がしやすく、それぞれのプライバシーも確保でき、家族団らんの時間も自然と持てます。」と妻も大満足です。

家を大切にする思いと暮らしやすさの追求が味わいのある心地よい住まいになりました。





大村市 F邸

Data

設 計 者	風の森プランニング 浜松建設一級建築士事務所
施 工 者	株式会社 浜松建設
建 設 地	大村市
敷 地 面 積	330.00㎡
1階床面積	29.93㎡
延 床 面 積	29.93㎡

住宅の特徴

庭の片隅に建っている7坪程の小さな蔵を柱だけ残し、「おもてなし」の場所へとリフォームしたものである。

扉を開けると土間、掘こたつ、ロフトがあり、水廻りを全て完備している。室内は昔ながらの要素を取り入れつつ、白と黒のモダンな仕上げとなっている。

当初は、1891年（明治24年）に建てられた蔵が老朽化していたため、改築を考えていたが、122年の歴史ある蔵を簡単に壊すのではなく、再生を考えたものである。

一二二年の小さな蔵が
ゲストハウスへ変身

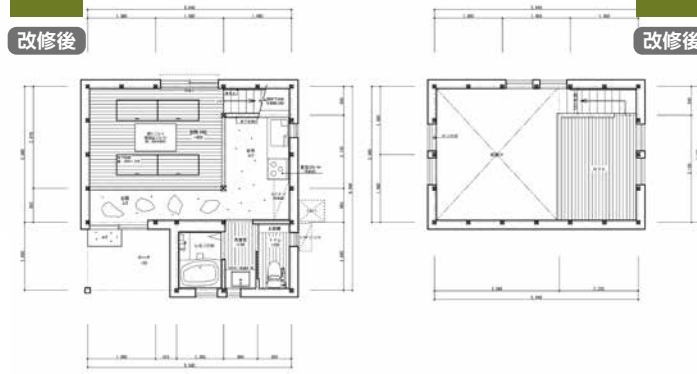


改修後
改修前



1F

改修後



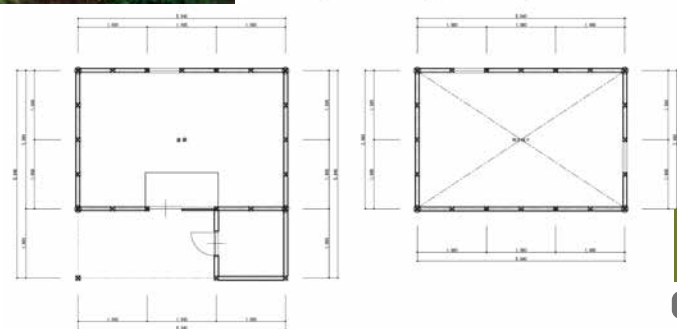
小屋裏

改修後



1F

改修前



小屋裏

改修前



リフォーム後の感想

築 100 年を超えた蔵がどんどん風化し崩壊寸前となり、兄弟や親戚が泊まれ自分もゆっくり出来る改築を計画しました。靴のまま行けるまわり土間、そのまま腰掛けられる床、床下収納、掘りごたつ、ロフト等狭いながらも思っていた以上に使いやすく気持ちのいい空間になりました。

お客様にも落ち着くと言っています。スクリーンや階段下収納等自分でも手を入れながら、長く使っていきたいと思います。





南島原市 1邸

Data

設 計 者	アース建築デザイン長崎 一級建築士事務所
施 工 者	横田建設
建 設 地	南島原市
敷地面積	650.48㎡
1階床面積	193.64㎡
延床面積	193.64㎡



改修後

改修前

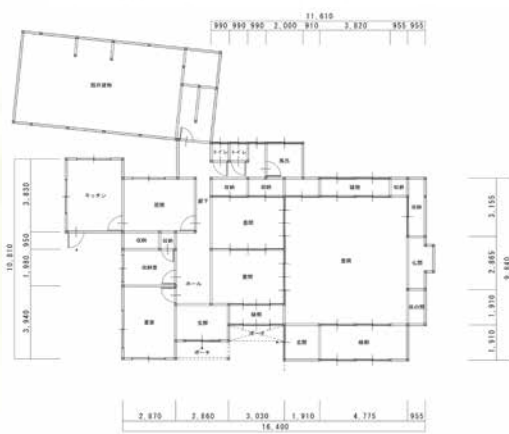


リフォーム部門

部分リフォーム部門

1F

改修前



1F

改修後



撮影場所／雲仙市国見町



優秀賞

部分リフォーム部門

雲仙市 A邸

Data

設計者	風の森プランニング
施工者	浜松建設一級建築士事務所
建設地	雲仙市
敷地面積	2,950.00㎡
1階床面積	201.00㎡
2階床面積	36.49㎡
延床面積	237.49㎡



住宅の特徴

築100年程になる先祖代々引き継がれてきた風格のある建物で、構造はしっかりしていたものの、冬はとても寒く、しかも日差しが差し込まない水まわりであったため、今回水回りを中心に家事動線を整理し、明るくて使い勝手の良い空間へと整備したものである。

昼間でも照明が必要な程暗いダイニングは窓も大きくとり、

天井板を剥がし、梁組をみせた明るく開放的な空間となっている。

ダイニングにどっしりと台座するかのような両手では囲みきれない巨大な柱と、美しく湾曲した梁はこの家の象徴であり、大切に保管していた縦格子の建具もダイニングに納まり、一層古民家の雰囲気を醸し出している。



リフォーム後の感想

築100年ほど、何度か手を加えられた住まい、傷みの出た水廻りと、寒くて不便な浴室を中心に快適にとリフォーム。目前の改修で隠されていた黒光りする大黒柱や大きな梁が、圧倒的な存在感を現し、塗り替えられた白漆喰とのコントラストはこの家の歴史を更に引き立てるものとなりました。また、昔の建具も生まれかわり、美しく調和させていただくなど、私どもの希望が随所に叶えられました。

周りに広がる雑木林の緑の移ろいや、吹きわたる風の音を日々感じながら、心地よく住まう…お気に入りの空間となりました。感謝です。



風格のある一〇〇年古民家大柱・梁を活かした快適DK水廻りリフォーム





新築部門・リフォーム部門

応募状況

- (1) 応募期間…平成25年8月1日(木)～平成25年10月31日(木)
- (2) 応募概要…応募総数90点(新築75点 リフォーム15点)

審査委員

伴丈 正志	長崎総合科学大学建築学科教授
宮原 和明	長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会会長
吉原 殖男	(一社)長崎県建築士事務所協会相談役
荒木 由美	(一社)長崎県建築士会女性委員会委員長
荒木 トミ子	シニアライフアドバイザー
有馬 一郎	(公社)日本建築家協会九州支部長崎会会長
佐藤 義高	長崎県農林部林政課長
藤川 康博	長崎県土木部住宅課長

主催



長崎県

後援団体

NBC長崎放送／KTNテレビ長崎／NCC長崎文化放送／NIB長崎国際テレビ／NHK長崎放送局
 (株)長崎新聞社／(一社)長崎県木材組合連合会／(一社)長崎県建築士会／(一社)長崎県建築士事務所協会
 (一社)長崎県建設業協会／(一社)長崎県中小建設業協会／(一社)長崎県工務店連合会／長崎県住宅供給公社
 (一財)長崎県住宅・建築総合センター (順不同)

応募
作品集

2013年 第14回木造住宅コンクール 《新築部門》応募作品集

パート
1



2013 年 第 14 回木造住宅コンクール 《新築部門》応募作品集

パート 2



2013 年 第 14 回木造住宅コンクール 《新築部門》応募作品集

パート 3



総合
リフォーム
部門

2013 年 第 14 回
木造住宅コンクール《リフォーム 部門》応募作品集



部分
リフォーム
部門



2013 年 第 14 回

木の良さを活かした長崎の住宅

長崎県木造住宅コンクール作品集

新築部門

総合
リフォーム
部門

部分
リフォーム
部門



長崎県

■ 発行・編集：長崎県土木部住宅課 2014年3月